

遠隔授業（授業回数全体の半分以上）の場合は、科目名の先頭に が付加されています（2022年度以降）

開講科目名 / Course	近代日本の教育課題 / Issues of School Education in Modern Japan (1872-1945)		
時間割コード / Course Code	G1001036_G1		
開講所属 / Course Offered by	共通 /		
ターム・学期 / Term・Semester	2023年度 / Academic Year 第1クォーター / 1Q		
曜限 / Day, Period	火 / Tue 3		
開講区分 / Semester offered	第1クォーター / 1Q		
単位数 / Credits	1.0		
学年 / Year	1,2,3,4		
主担当教員 / Main Instructor	越野 章史 / Koshino Shohji		
授業形態 / Lecture Form	講義		
教室 / Classroom	E1-101 (東1号館) / E1-101		
開講形態 / Course Format			
ディプロマポリシー情報 / Diploma Policy	要件所属 / Course Name	ディプロマポリシー / Diploma Policy	DP値 / DP Point
	共通	幅広い教養と分野横断的な学力	6
		課題解決力と自己学修能力	4
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	越野 章史 / Koshino Shohji (教育学部(教員))		
授業の概要・ねらい / Course Aims	近代日本の学校教育をめぐる理念・政策・実践の流れを理解することを通じ、公教育制度の意義と課題についてより深く考えられるようになることをめざします。		
到達目標 / Course Objectives	日本の学校教育制度創設の理由、その後辿った経緯、総力戦体制と学校教育の関係について理解を深める。		
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	コメントシート(2割)、単位認定試験(8割)		
教科書 / Textbook	使用しない。		
参考書・参考文献 / Reference Book	講義内で多数紹介する。		
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	原則として対面の講義形式で行う。		
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	特になし。		
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	現代日本の教育課題		
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	講義内で紹介する参考文献を、受講者各自の関心に応じて読み進めること。		
その他連絡事項 / Other messages	特になし。 教養科目(基幹) - 科目群4 『人間と、その相関性を考える』		
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	「授業時間外学修についての注意事項」欄参照。		
オフィスアワー / Office Hours	木曜3限 越野研究室(東3号館南319室) 要メール予約		
科目ナンバリング / Course Numbering	C09011J1010011b1		

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
1	オリエンテーション、講義全体の概説	講義、質疑応答	
2	明治初期、「学制」の理念と実態	講義、質疑応答	
3	「教学聖旨」と「教育勅語」	講義、質疑応答	
4	新教育とは何か	講義、質疑応答	
5	大正自由教育(1)	講義、質疑応答	
6	大正自由教育(2)	講義、質疑応答	
7	総力戦体制と教育	講義、質疑応答	
8	まとめ / 単位認定試験	講義、質疑応答、単位認定試験	